

年間10回発行

さいりん



普及物語～2組4名に聞く

「普及した人、された人」それぞれの事情

地区紹介6：西部地区



埼玉県倫理法人会
公式サイト



秩父・羊山公園の芝桜 本格的な春の訪れとともに武甲山の麓、羊山公園の広大な敷地を埋め尽くす9品種40万株以上の色とりどりの芝桜。今年の「芝桜まつり」の開催は4月17日～5月6日までの予定です。期間中は県内外より多くの来場者でにぎわいます。

撮影者:川越市倫理法人会 青木雅人

埼玉県倫理法人会・10,000社スローガン

倫理を正しく学び、実践し、伝えて! 伝えて! 伝えきろう!!

「普及した人、された人」 それぞれの事情

毎度、単会役員の頭を悩ませる「普及」ですが、真に相手の幸せを願つて勧説すると、じつにハッピーな関係ができます。そんな2組の例を、当事者のみなさん語っていただきました。

入会して1年目から普及に大活躍してくれました

入っていた単会が消滅して手持ち無沙汰だったところに勧説の声が。最高のタイミングでした。

最初の仕事は草加市名物「講話要約」の原稿作成

編:菅根さんは草加市に入会してまだ日が浅いのに、すでにモーニングセミナーや普及で大活躍されているそうですね。

風間 そうなんです、大活躍なんですよ。本当に助かっています。

編:草加市に入会されたのは、いつごろですか？

菅根 風間さんが2年目の会長の時ですから、平成29年の夏ですね。私は以前、

東京都の足立区北準倫理法人会に入っていましたが、そこがなくなってしまい、手持ち無沙汰になっていました。毎週モーニングセミナーに行かないと、生活が不規則になってしまいます。私は保険代理店で、自営業なものですから。

このままじゃ良くないなと思っていた時に、風間会長(当時)と木村前会長、三上アドバイザーの3人がいらっしゃって、草加に入ってくれないかと言われました。入ることによって生活に変化が出ればいいなと思い、入会することにしま

した。

編:入会してすぐに大活躍が始まったんですか？

菅根 入ってから1年後、風間会長の3年目の時に、幹事と草加市のモーニングセミナー副委員長を拝命しました。モーニングセミナー副委員長のおもな仕事は、草加市が必ず会報誌に載せている「講話要約」の原稿を作成することです。これは第1回目のモーニングセミナーから一度も欠かさずに続けている草加市の伝統です。講話を聞きながらメモを取り、後で原稿にまとめるのですが、その場ではわからなかった気づきがたくさん得られて、とても勉強になります。

早川会長になってからは、モーニングセミナー委員長となり、会員スピーチの人選やモーニングセミナーの役割分担の仕事も加わりました。



(左) 菅根康行さん（草加市幹事）、(右) 風間利高さん（埼玉県事務長）

「変な宗教」と思われてもいつか倫理の良さをわかってもらえば

編：そして普及も。

風間 入会して1年目で、私と一緒に普及するようになったんですよ。もう5社くらい入れています。そして、それがみなさん菅根さんのお友だちなんです。さらに、入れた人たちがモーニングによく来てくれるんです。だから本当に草加市のために、モーニングセミナーと普及で活躍してくれている人なんです。「ちょっと人数が足りないんだよー」って頼むと、

「じゃあ友だちに聞いてみる」と。それでだいたい入ってくれるんです。

編：入って1年で普及に大活躍ですか。

そういう会員はなかなかいませんね。

菅根 やっぱり最初は自分の知り合いとか、仕事関係に声をかけることになります。初めてモーニングセミナーに参加した人の中には、「変な宗教じゃないか」と思う人もいるようですが、入ってからだんだん倫理に興味を持ってもらえるようになってくれればいいかなと思っています。

普及が苦手という人も少なくないようですが、どんな組織でも常に新しい血を

入れていかないと衰退が避けられません。だから普及は大切だと思っています。

風間 菅根さんが入会してくれてから、こんなに活躍するようになってくれて、本当にうれしいですよ。これから菅根さんが普及した人たちと一緒に新しい人たちを誘うようになってくれればいいなあと思いますね。

草加市も新しい時代に入ったような気がしています。菅根さんにはこれからいろいろな役を経験して、草加市になくてはならない人材になってほしいです。

小出さんの利他の精神を感じて入会しました

誰が勧誘しても動かなかった齋藤社長の心を溶かしたのは、小出さんの相手を思いやる気持ちでした。



齋藤清一さん（本庄市会員）

しつこさを感じない理由は、相手を思いやる気持ちがあるから

編：社員・パート合わせて390名を超える埼玉北部ヤクルト販売株式会社の齋藤社長。これまでにいろいろな方が倫理の勧誘に来られたと思います。

齋藤 本庄市倫理法人会の立ち上げの時にはメンバーだったのですが、その後、思うところがあって距離を置かせていただきました。

編：それが、小出さんの勧誘に応じて入会されたというのは、どういうお気持ちの変化があったのでしょうか？

齋藤 小出さんからは、彼女が本庄市の会長をやっていたころからずっとラブコールをいたしていました。依頼に応じて講話もさせていただき、もういいかなと思っていたら、会うたびにお誘いをいただいて。

「私は入会する気はないよ」とお断りしていたのですが、全然あきらめない。でも、ちっともしつこさを感じないです。小出さんがいかに倫理を大切に思っているか、私のためになると信じて誘ってくれているかがひしひしと伝わってきて、「これは断れないな」と思うようになりました。

小出 もう涙がでちゃう。お忙しい社長さんであることはよく承知していたので、モーニングセミナーや研修会にご参加いただくことはむずかしいと思っていました。でも、「職場の教養」を使って社員さんたちの活性化を図るなど、倫理がお役に立てる部分はまだまだあると確信していたので、あきらめないでお誘いを続けたんです。

齋藤 最後に中嶋敬子さん（当時の本庄市専任幹事）と来たのがダメ押しでした。

毎月届く「職場の教養」を会議や終礼で徹底的に活用しています

編:実際に「職場の教養」は役に立っていますか?

齋藤 それはもう、大活躍です。まず毎月の役員会議では、私が「職場の教養」を読んで所感を述べます。そして課長会議では毎月順番で読んで感想を述べもらっています。さらに3つの部門会議と本社の終礼でも使います。私も時間があるときにはタイトルだけでも見ておくようにしています。いいことが書いてあるので、いろいろと役に立ちます。

編:小出さんは「職場の教養」がどんなふうに齋藤社長のお役に立てると思われたんですか?

小出 うちの職場は女性の職員がほとんどなんですが、「職場の教養」を読んで交

代で感想を述べることで、声の小さかった職員の声がだんだん大きくなったり、短い時間でしっかりと意見をまとめることができるようになりました。齋藤社長のところには、ヤクルトレディーなどの女性スタッフが大勢おられますから、きっといい結果が生まれると思いました。

齋藤 本社の終礼に参加する社員は、自分が担当になると「職場の教養」を熟読

してきて、感想を原稿に書いてきたりします。その姿がなんとも初々しくて、うれしい気持ちになります。

小出 倫理にはさまざまな関わり方があります。尊敬する人と一緒に学びたい、同じ価値観を共有したいという気持ちは自然なものだと思います。その気持ちこそが普及なのではないか。私はそんなふうに考えています。



小出さんは「職場の教養」を配るとき、渡す相手のことを考えて「ここだけはぜひ読み込んでほしい」という箇所に付箋を貼り、「付箋のところだけでも読んでみて」と渡しているそうです。相手のことを考え、事前に読み込んでいることが伝わる「ひと手間」です。



小出操さん（埼玉県歴代会長会会長代行）

私の入会ストーリー



今 思えば誘われて参加しただけなのに、お土産として幸せが手に入ったんです。それは今から6年前、大きな夢がありながら悶々としていた頃のある日のこと、「そうだ！ 閉じこもっていないで人に会おう、自分とは違う考え方を持っている人、明るい話題と知恵のある人の集まりへ行ってみよう！」。そこで参加した異業種交流会で知り合った人に、「どんな夢があるんですか？」と聞かれたんです。かねがね考えていながらスタートできないで迷っていた夢がありましたが、じっくりと話を聞いてくれた人が居たのです。それは「さいたま南倫理法人会」でお世話になっている加藤暁光先生でした。そして更に私の話を聞いてくれるという人が集まった席へ誘って下さったのです。その方達は倫理法人会の役員さん達でした。

私の夢をスタートできるようサポートをして下さったのです。当然その会に感謝の気持ちを持って参加するようになりました。簡単に申し上げると以上が私と倫理の出会いだったのです。

嫌と言うほど失敗を重ねてきた私は、「倫理」なんて言う言葉すら聞くたくない心境でしたが、1週間に1回のモーニングセミナーへ参加してみると、自分の今までの生き方を洗濯して綺麗で清潔な自分に変えてくれるを感じるようになりました。倫理は宗教では無いけれど、人間は信仰心

をもって人生を歩むことが大切ですという言葉に接しました。私は無宗教者だと自負しておりましたが、自分自身の身体の中に自分の神様の存在を認めていましたから、大変納得できました。お金にも困っていた私にとって、毎月の会費1万円は楽ではありませんでしたが、「滞納しても良いから勉強し続けなさい！」と言われてとても気が楽になって参加し始めたところ、会費が凄く安いものに感じ始めました。信じて通い続けると、毎回毎回「なるほど、なるほど！」と肝に銘じるお土産をいただいて帰れて、お金には換えることができない貴重なものと感じ始めたのです。面白いの人にもたくさん出会えました。知識もたくさん蓄えることができましたが、一番のお土産は益々夢が広がって行く自分に気がついたことです。

倫理の皆様に出会えたこと、そしてお世話になりながら「チャレンジ2020」という私の夢だったマラソンイベントが今年で6年目を迎える毎日1日も欠かさず続けることができました。そこで更に考えられないほど沢山の出会いを得ることができました。人と出会い、人と話し、新たな自分の課題が見つかってきました。そうした人間の生き方を見つけることは全然難しいことでは無いんですね！ 力が無いからこそ他人と交わり、他人の生き方を見て、そして共に楽しむ。そうしたことができるのが倫理法人会でした。

私は今77歳になろうとしています。そしてようやっと人生の大きな夢に出会うことができました。6年前、一人の方との出会いが私をどんどん成長させてくれてきました。まだまだ成長できそうです。多くの方々に接して今では倫理法人会との出会いに心から感謝しております。

地区紹介

西部地区のイベント



1月に所沢市倫理法人会の主催でイブニングセミナーが開催され、柴山昌彦前文部科学大臣にご登壇いただきました。西部地区的倫友もたくさん駆けつけてくださいり67名の参加で大盛り上がりでした。西部地区的結束を感じることができました。



地域貢献として、入間市最大の市民まつりである「入間万燈まつり」にも西部地区的仲間が積極的に参加しています。

西部地区的特色

西部地区は3単会と少ない数なので、まとまりが良くとにかく明るく仲が良い!!

普及も常に地域の情報交換をしながら、明るく挑んでいます。

埼玉県内の端っこのように見えますが、会員の皆さんのが年齢に関係なく力強いパワーがあり、強い絆があります。「埼玉と言えば西部地区」と言われるよう、がんばってまいります!!

抜群のチームワークで埼玉の中心的存在に!

明るさとチームワークの良さが自慢。少數の利点を活かした綿密な情報交換と明るさで普及に取り組んでいます。

所属単位倫理法人会

所沢市倫理法人会

二上光弘 会長

狭山市倫理法人会

山崎桂広 会長

入間市倫理法人会

吉沢誠十 会長

- ◆ 地区スローガン
明朗、愛和、喜勵、笑顔で実践。西部地区頑張ろう!
- 1・モーニングセミナーに未入会の方を一人でも多くお声掛けを実践する。
- 2・目標達成に向けて地区の情報共有化を図る。
- 3・女性会員を増やす工夫をして、明るく盛り上げる。
- 4・年3回の親睦会(日帰り旅行、バーベキュー、カラオケ)を開催して会員相互の親睦に努めます。

西部地区



山田 節子 地区長

ムサシノリフォーム 代表

私の倫理法人会との出会いは、自分に大きな苦難があったことがきっかけです。そしてその苦難を乗り越える学びの場、モーニングセミナーにお説きいただき、自分に必要な学びと気付き、入会しました。そして自分なりの学びの中で倫理指導を受け、大きな成長へと結びつく事ができました。この幸運の仲間づくりを多くの方々にお伝えして一緒に学び、一緒に喜びたいという思いから、いろいろな役をいただき、今3単会(所沢、入間、狭山)をまとめる地区長という大きなお役に感謝で一杯です。会員に信頼される地区長になり、地区の向上に向けて精進致します。



山岸 義弘 副地区長

(株)山岸宇吉商店 代表取締役会長

副地区長を前年度に拝命して2年目となります。本年度より3単会となってしまい少人数ですが、地区内は、明るくらかに地区長を中心として、目標達成に向かって結束しています。倫理法人会は今、学びの場としての存在感が増しています。今後とも倫理の魅力を地域社会に力強く発信して行きます。



中村 伸介 地区幹事

中村診断士事務所 代表

平成29年8月に倫理法人会に入会しました。今期から入間市倫理法人会専任幹事に加えて、西部地区幹事を拝命しました。新型コロナウイルス感染症対策のために、様々なイベントが中止となっていましたが、西部地区的最終目標達成に向けて、組織的に地道な普及活動を推進します。

仲間づくりの取り組み

未入会の方をモーニングセミナーに参加していただけるよう、お声掛けを積極的に行ってています。また、所沢市倫理法人会では、モーニングセミナーの活性化を重点において活動しています。「モーニングセミナーの盛り上がりはモーニングセミナー朝礼にあり」を合言葉に5時30分からの朝礼のお声掛けから積極的にしております。20人モーニングセミナー朝礼の宣言をしたところ、わずか2週間で 20人朝礼を達成することができました。

これからさらに明るく、明るく学べるモーニングセミナーを行い仲間づくりを進めてまいります。

創業25年の経営者から事業承継を学ぶ 川口市倫理法人会

2月14日(金)川口市倫理法人会では、株式会社コマーム代表取締役小松君恵様をお迎えし、「事業承継に向けて～経営品質の取り組みから～」というテーマで、イブニングセミナーを開催いたしました。

保育事業を中心に、埼玉県内に拘った経営を続け今年で創業25年目。約8年ほど前、体調を崩して入院したのをきっかけに、子供達への事業承継を考えたそうです。女性が圧倒的に多かった職場でしたが、変革による事業内容の細分化などを進め、男性の比率も多くなっているそうです。今では、創業時からのメンバー(副社長)が、子供達の良き相談相手・教育係として、活躍されているそうです。現在に至るまでには、長男と三男の間で、会社の将来について意見の食い違いがあったものの、長男

の仕事ぶりを見て、三男も納得し、現在は順調に事業承継が進んでいるとの事でした。

講演の中で特に印象に残った言葉は「勉強しても、やり方ではなく、在り方が大事」。創業時からの苦労や、大病を患いながらもご活躍されている小松社長から、パワーをいただきました。



第5回あしたば塾、松永氏をお招きし開催 本庄市倫理法人会

本庄市倫理法人会は、「こんな仲間の勉強会があるんだよ」と倫理の学びのすばらしさを未加入の方や、地域の方々にアピールするため、独自のセミナー「あしたば塾」を定期的に開催しています。これまで、足立区西倫理法人会 菅谷晃子氏、新座・志木倫理法人会副専任幹事、南部地区副地区長のヤセ騎士氏などをお迎えし多くの方々にご参加をいただいております。

5回目となる今回は、自身が単会会長を3年務めた時に、新規会員を200人以上増やして、2回分封したという強者、山口県倫理法人会副会長の松永秀夫氏をお迎えしマニュアルに沿った規律あるモーニングセミナーの運営などのお話を聴かせていただきました。

「あしたば塾」は、参加費無料です。ぜひ、一度ご参加ください。



伝統話芸で来場者を魅了 女性委員会



2月10日、アルカーサル迎賓館川越にて、第3回女性委員会が開催されました。今回のゲストは倫友でもある講談師の神田あおい先生をお招きし、伝統話芸である講談を披露していただきました。ちなみに落語の世界では真打に昇進すると「師匠」と呼ばれます。講談の世界では「先生」となるそうです。

神田先生の一席の後は、講談体験と質疑応答の時間が設けられ、講談体験では「やあやあ 遠からんものは音に聞け！…」で有名な戦の名乗りを声



に出して体験しました。齊藤和子法人アドバイザーがステージに上がり見事な名乗りを披露されました。日本の伝統話芸に触れた楽しい時間でした。

次回は4月13日、遠藤就子法人スーパーバイザーをお招きし、東天紅JACK大宮店にて開催されます。

私の小さな実践報告

「小さな実践」はさいたま市地区が今から3年前に始めた企画です。月に3人の報告をまとめていますが、1人200～250字という短い文章でそれぞれの実践体験を報告する形式のため、頼まれた人が書きやすく、読む人も読みやすいという特長があります。

さいたま市大宮倫理法人会 専任幹事 佐藤 択磨

私の小さな実践体験は、毎日のトイレ掃除です。

というものも、昔から体育会系出身で「トイレ掃除」は率先して「やって」いたものの、どこか物足りなさを感じていました。

倫理指導を受けたときに「心はどうなのか？」と問われ、妻や家族や友人とも仲良く過ごし、トイレ掃除に後始末など、色々「やってはいたけれど…」というような感じでした。そして、心の中では、徒労感を感じていたのかもしれません。

トイレ掃除は、あくまでも実践の一部でしかありませんが、気持ちを込め、次に使用する方のことを考えながら掃除をすることにしました。そうすることで、常に前向きな状態でいられる実感ができています。行うことは小さくとも、日々気持ちを忘れることを忘れず、これからも実践し続けて行きます。

東入間倫理法人会 副専任幹事 緑川和幸

私の小さな実践は「靴を揃える」です。今年に入って始めました。私は妻と娘の3人家族ですが、週末には近隣の実家に集まって食事をします。父母、兄家族4人、私たち3人の9名です。私が皆の靴を揃えるようになると、誰がやったのかと驚かれました。そして姪や甥も真似をするようになったのです。理由を聞くと、綺麗だし気持ちもスッキリするからだそうです。何気なく始めた実践ですが、良い行いは自然と周りにも影響するものだと感じました。その後少し実践の範囲を広げ、寝室のスリッパも揃えるようになりました。すると数日後妻から「いつもありがとうございます」と言われました。妻は朝起きて娘を抱っこしてという時に、絶妙な位置にスリッパが揃っていて助かるのだそうです。自然にやっていたことなのでとても嬉しくなりました。後日私が仕事から帰ると玄関にスリッパが揃って置かれるようになりました。妻の意識にも影響があったようです。とても気持ちよくリビングに入り、嬉しい気持ちで「ただいま」と言えました。この実践を機に気遣いの視野を少しだけ広げられたように感じます。

さいたま市大宮倫理法人会 副事務長 緑川由紀子

倫理法人会に入会させていただき、1年半程になりました。初めてモーニングセミナーに参加させていただいたのは、8月尊敬している小林彩社長から「セミナーがあるから来てみない？」とお誘いをいただき、「はい！ありがとうございます！！」と参加させていただいた日の「よくわからないけれど、なんだかすがすがしくて、気持ちいい」感覚を覚えています。

実は8年位前に他単会のイブニングセミナーに参加させていただいた事があり、その時に「なんでベル鳴らしているんだろ・・・もしかしたらなんか宗教団体！？」とびっくりしたことを覚えています。その時に入会のお誘いをいただいたのですが「まだ小・中学生の子供がおりまして、朝に母親がいないのは難しい現状です。」とお話しました。「モーニングセミナー」が「イブニングセミナー」と同じ団体とは気付かず、「モーニングセミナー」参加後のすがすがしい気持ち！ベル鳴らしていることに対する嫌悪感が全くない、なんだかわからないけれど、早朝から楽しかった！！そして、朝食がとてもとっても美味しいことが入会の決意の決め手となり、小林彩社長と小野寺幸子さんから「良かったら入ってみない？」とのお誘いに「はい！」と返事をさせていただきました。

「入会したからには、まず毎週モーニングセミナーに参加させていただこう。今年は1回も休まない事」を目標に毎週参加させていただきました。が、12月年の瀬迫る年末最後のモーニングセミナーの日・・・年末連日の仕事に追われて爆睡し、アラームにも気付かず、ハッと気付けば6時45分・・・「あ～何で！なんでアラームにも気付かないなんて。来年は絶対に休まない！」と決意した1年目。そして2年目毎月皆勤賞をいただき、1年間毎週参加の小さな小さな実践を達成できました。そして今も毎月皆勤賞をいただき、自分の小さな実践を更新中です。

ささやかな小さな実践ですが、これからも毎月皆勤賞を目標に続けます。大宮のモーニングセミナーで

- ・伊藤会長がとにかく朝から元気ハツラツ、明るくフレッシュで楽しかったこと
- ・杠千穂さんの朝の挨拶が爽やかで笑顔が素敵だったこと
- ・会場のかのうやさんの朝食がとにかく美味しかったこと
- ・とにかく参加されているみなさんが明るく元気で楽しかったこと

私の小さな小さな実践を続けることができるパワーの源です。これからも小さな小さな実践、続けます。

会員紹介 ~さいたま南倫理法人会~

会員

野球選手に憧れて、プロ野球選手になりたいと夢を描いていた幼少期。チームではレギュラーになれたものの、少し視野を広げると、それ程上手いわけではなく。プロのレーサーになりたくて、オートバイのレース活動に夢中になっていた20代。朝から晩までバイト続きでレースのために働いて、6年間で4位になったのが精いっぱい。自分で「やりたい」と思ったことで注目を浴びることはませんでした。しかし、誰かの「コレをやりたい」ということに手を貸すことをしていたら、不思議と自分が注目されるようになりました。

いまから25年ほど前、レースから引退して派遣会社に入社し、初めてパソコンというものを触りました。派遣先でのシステム運用オペレーターでした。しかし、その会社は「派遣会社ではクライアントとの契約継続ができない。制作会社にならなければ」という考えがあり、レース活動時代の熱量のまま、それに対して我武者羅に働きました。自分を含め10名程度しかいなかったその会社は、制作会社へと変動するなかで、社員のほとんどは退職していました。そんな中でも、会社やクライアントの「やりたい」のために動き続けていたら、100名規模の制作会社になりました。制作会社というと20名もいれば大規模といえるので、100名というのはなかなかのものです。

その過程において、私の存在もたくさんの方に知っていただけたようになりました。しかし、そこに至るまでは、今思い出しても涙が出

株式会社ハップデザイン 代表取締役 吉岡 幸一

るほど過酷な毎日でした。アナログからデジタル、そしてITといった過渡期。誰も正解が解らない中で、様々なことを模索し、仕事と勉強続きの毎日で、身体も壊しました。いま言われる「ブラック企業」。まさにそうでした。というか、自分がそういった文化を作ったのではないか、と思い悩む時期もありました。そして、心を病み退職していく人、突然に命をなくした人の話が身近に起きたとき、自分という人間は、何なのだろう。自分は何のために生まれ、生かされているのだろう。こんなことを真剣に考えました。いま、私は独立し「ハップデザイン(hapdesign)」という、WEBコンサルティング会社の代表をしています。まだ未完成のHAPPY (HAP) をデザイン・設計していく(design) という意味を込めています。日本で働く人々に、新しいHAPPYをクリエイトしていく会社です。



東京オフィス: 〒160-0022 東京都新宿区新宿5-18-2-803

HAP-LABO☆ハップラボ: 〒336-0021 さいたま市南区別所5-20-5-103

TEL/FAX: 048-866-8998 (代表)

倫理法人会会員特典

■倫理指導(経営アドバイス)が受けられます

無料で、経営、家庭、人間関係等の悩みについて指導を受けることができます。純粋倫理から外れている部分を見つけ、正しい道筋を指摘してもらいます。指導を実践することで、人生観、人間性に変化が現れ、正しい方向に改善されたという体験をされた方が大勢いらっしゃいます。

■「職場の教養」が 毎月30冊届く

会員企業だけに配布される非売品。1日1話、心に響く文章と「今日の心がけ」が書かれており、全国で多くの企業に活用されています。



さいりん110、111号で「職場の教養」について詳しく解説しています。

- モーニングセミナーに参加できます
- 各種セミナーに参加できます
- 会社経営・社員教育のための有意義な話が聞けます
- 仲間が見つかります

さいりんバックナンバーは埼玉県倫理法人会ホームページよりご覧になれます。



全国の会員企業数は、約69,000社!
約4,000社の会員企業数を有する
埼玉県は、日本最大級の規模です

(令和元年8月31日現在)

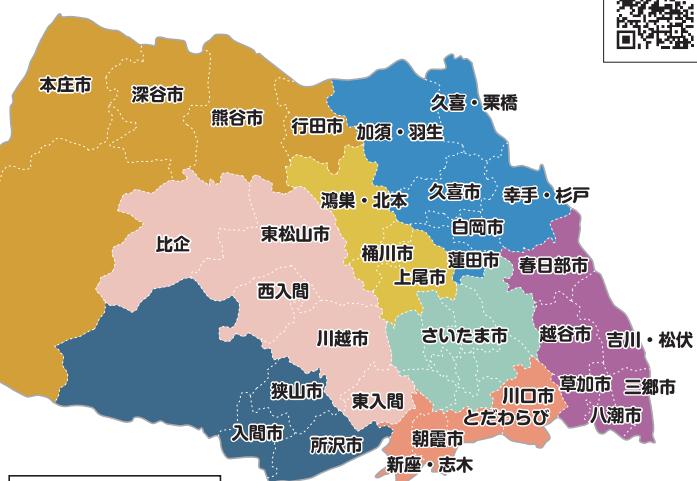


お問い合わせ先

事務局／埼玉県さいたま市北区櫛引町2-153-2
Tel.048-668-7200 Fax.048-668-7300

発行／埼玉県倫理法人会

発行人／小池 博



◆MS案内メール◆

埼玉県倫理法人会で開催されるモーニングセミナーを前々日にメールでご案内致します。会員登録(無料)は携帯電話・スマートフォンの方は、QRコードを読み取り、空メールを送信してください。
パソコンからは、d-70736@70736.rat-mt.jpに、空メールを送信してください。